

2025年度 第37回全道U-17フットサル選手権大会
兼 J F A 第13回全日本U-18フットサル選手権大会 北海道代表決定戦
小樽地区予選会 開催要項

- 1 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、高校生年代のフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。併せて、第37回全道U-17フットサル選手権大会の小樽地区予選を兼ねる。
- 2 主 催 小樽地区サッカー協会
- 3 主 管 小樽地区サッカー協会 2種委員会
- 4 期 日 2025年11月29日（土）
- 5 会 場 小樽市総合体育館 小樽市花園5丁目2-2 TEL：0134-33-3710
- 6 参 加 資 格 (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「J F A」という。）に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。J F Aに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル2種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル3種」年代のみとし、「フットサル2種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2008年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。準加盟チームについては、その限りとししない。(2) サッカーチームの場合
 - ① J F Aに「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。J F Aに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3種」年代のみとし、「2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2008年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。準加盟チームについては、その限りとししない。
 - ④ 高体連加盟チーム、および学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高専、第124条の専修学校、第134条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。

- (3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。なお、全道大会においても本項が適用される。
- (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

- 7 大会形式
- (1) トーナメント方式により行う。
 - (2) 大会参加チーム数によって、大会方式を1回総当たりのリーグ戦方式とする場合がある。リーグ戦方式における競技方法および順位決定方法は、別に定める。

- 8 競技規則
- 本年度（公財）日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。

- 9 競技会規定
- 以下の項目については、本大会の規定を定める。
- (1) ピッチサイズは、原則として40m×20mとするが、体育館の形状等により変更する場合がある。
 - (2) 試合には、選手14名以内のエントリーで、交代要員は、9名以内とする。また、ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数2名以内とする。
 - (3) ベンチに入ることのできる人数は13名以内（交代要員9名、役員4名以内）とする。
 - (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームが敗戦したものとみなす。
 - (5) ユニフォーム
 - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
 - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
 - (6) 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない）。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。

- (7) ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間
 - ① 準決勝までは24分間（前後半各12分間）のランニングタイムとし、ハーフタームのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。勝敗が決しない場合は、PK戦（ペナルティーシュートアウト）により次回戦に進出するチームを決定する。
 - ② 決勝戦においては、24分間（前後半各12分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタームのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。勝敗が決しない場合は10分間（前後半各5分間）のプレーイングタイムによる延長戦を行う。なお決しない時は、PK戦（ペナルティーシュートアウト）により優勝チームを決定する。
- (9) タイムアウトは、適用しない。

- 10 懲 罰
- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。
 - (4) 本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合（ただし、第37回全道U-17フットサル選手権大会出場チームはこの大会で行うこと。）にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

- 11 参 加 料 等
- (1) 大会参加料5,000円 ※複数チーム参加の場合は、そのチーム数分
 - (2) 下記のフットサル大会登録料を、大会参加料とは別に本大会事務局に納入すること。
 - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000円
 - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000円

※複数チーム参加の場合は、そのチーム数分
 - (3) 下記のフットサル連盟登録料を、大会参加料とは別に本大会事務局に納入すること。
フットサル連盟チーム登録料 3,000円

- 12 参 加 申 込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名を上限とする。
 - (2) 本大会に参加する・しないに関わらず、参加の可否を令和7年11月10日（月）17:00までにGoogleFormsにて回答すること。
 - (3) 所定の申込用紙に必要事項を記入し、令和7年11月26日（水）17:00までに事務局にE-Mailで送信すること。学校長職印もしくは代表者印のある申込書は、大会当日事務局に提出すること。

- 13 抽 選
- (1) 令和7年11月13日（木）18:00から小樽未来創造高等学校会議室において、大会事務局によって組み合わせ抽選を行う。
 - (2) 参加申し込み順（GoogleForms回答順）で抽選を行う。なお、抽選には参加チーム（1名）も参加することができる。

- 14 そ の 他
- (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
参加チームはスポーツ保険またはそれに準じた保険（物損等損害賠償が対象となるもの）に加入していることが望ましい。
 - (2) 各チームの登録選手は、J F A 発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
 - (3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
 - (4) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。ただし、床に落ちる水は競技上危険であるため、各チームにおいて雑巾などを用意して対応すること。
 - (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、2 種委員長・大会事務局等と協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
 - (6) 小樽地区代表チームとなった場合、第37回全道U-17フットサル選手権大会の出場を義務づける。
 - (7) 審判およびタイムキーパーは、参加チーム役員に割り当てる。
 - (8) マッチコーディネーションミーティングは実施しない。試合で着用するユニフォームについては、対戦チーム同士で事前に確認・調整しておくこと。
 - (9) 本開催要項に記載のない事項については、2 種委員長・大会事務局等で協議し、決定する。

【大会事務局】小樽地区サッカー協会 2 種委員会事務局

北海道小樽未来創造高等学校 宮武 宏行

〒047-8540 小樽市最上 1 丁目 2 9 番 1 号

Tel 0134-23-6015 Fax 0134-23-6388